

2025年4月11日 臨時号

逗子市立久木小学校

逗子市久木 2-1-1

873-2054

学校ホームページ

<https://www.citv-zushi.ed.jp/e-hisagi/>

久木小だより

～久木小学校からのお願い～ 【保存版】

★登校について

～久木小学校の登校時間は8:00～8:15です～

登校途中に寄り道をしてしまったり、学校以外のどこかへ行ってしまったりすることのある児童は、保護者の方が毎朝学校まで送ってくださいますようお願いしています。その必要があるときは担任より連絡いたしますので、詳細などはお相談ください。

下校時間につきましては学年だよりに記載します。そちらをご確認ください。

★児童の欠席連絡について

子どもたちの登校時間は8時15分までです。その時間に教室などで登校が確認できないと、担任を含め学校中の教職員が学校近辺を捜索したり保護者や緊急連絡先に電話をかけ続けたり、時には家庭訪問をすることもあります。

そのようにして毎朝、時間になっても連絡がなく登校していない児童の安全を確認していますが、授業や人員の関係で、そうした対応が難しいことがあります。今まで、事件や事故につながるようなことはありませんでしたが、お子様の安全のために、ご家庭で責任をもって連絡をしてくださいましたようお願いいたします。

○欠席連絡は8時15分までに

『まなびポケット(新1年生は当面の間マチコミ)』でお願いします。

土日や深夜の送信も可能です。連日でお休みするときも毎日、同様に連絡をお願いします。

事前に欠席期間がわかっている場合は『何日まで欠席』とご記入ください。

○8時15分までに間に合わなかったときは・・・

8時20分までに、電話で連絡をお願いします。遅刻の場合も同様にご連絡ください。

担任の先生は授業が開始しますので、まなびポケットなどを見ることはできません。

★遅刻・早退するとき

○保護者の方が、教室または保健室まで来てください。

児童の安全を守るため、登校時間後や下校時刻前に一人で校外を歩くようなことはさせないでください。

★登下校時の自家用車での送迎、来校について

○学校の登下校は原則徒歩です。

しかしケガなどで歩きでの登校が難しく、自家用車での送り迎えが必要な場合は、『臨時駐車許可証』を発行します。担任までその旨をお申し出ください。児童の安全にご協力ください。また、行事などで来校される際の車の乗り入れもお止めください。ご事情がある場合は、上に記載されているのと同様、担任に事前にご相談ください。万が一お車で来校された際は、近くのコインパーキングにお停め頂くなど、ご配慮をお願いいたします。

※近隣からの苦情があるため、路上駐車は絶対におやめください。

裏面へ↓

★登下校時及び下校後の交通安全について

下校時、開放された気持ちからか、車の往来を確認せずに横断歩道を走り抜ける子どもたちがいます。また、友だちと遊びながら帰って通行人とぶつかったり、危ない道の歩き方をしている児童がいます。遊びに出た時に、交差点で小学生が乗った自転車と自動車がぶつかりそうになっていた、という目撃情報も入ったことがありました。

学校では折に触れ交通安全指導をしていますが、ご家庭でも、家から送り出すときやお出かけの際、道の歩き方などマナーと交通安全についてお話しくささいますようお願いいたします。

★来校の際は、保護者証と上履きをお忘れなく

ご来校の際は、保護者であることを証明するための保護者証と、上履きをご持参いただきますよう、お願いいたします。

★電話対応時間について

○平日 8:00~17:30 です。

久木小学校の教職員の勤務時間は、平日の8:15~16:45です。

※業務員など、職種によって一部異なる職員もおります。

現在、学校の電話対応時間を原則8:00~17:30とさせていただきますが、勤務時間外は電話がつかないこともあるということ、また、教員の対応をお約束できる時間ではないことをご承知おきください。

★学校への連絡について

下校先変更や確認の電話、お子さんへの伝言などは、緊急を要する場合を除き、お止めください。

学校は、教室と職員室を結ぶ連絡手段がありません。電話を受けた教職員がメモを教室まで届け、何度も行ったり来たりしています。時間帯によっては、メモの届けが間に合わない、ということもあります。また、電話回線が（2回線しかない）埋まったりして業務に支障が出ることもあります。



＜ご家庭で次のことをご注意くださいますようお願いいたします＞

○朝登校時に、今日の下校先をお子さん確認する

○登校させた後下校場所を変更する場合は、学校まで迎えに来るか、
下校予定場所まで保護者の方が迎えに行く



※その他の連絡につきましても確実に担任に情報が届くよう、連絡帳もご活用ください。

★スマホ・携帯電話の使用について

学校にスマホや携帯電話を持ってくることは、原則禁止です。ただし、ご家庭の事情で必要な場合は届け出を出して職員室に預けることで許可しています。しかし、学校からの帰り道にスマートフォンや携帯電話をカバンから取り出し、友だちの姿などを許可なく撮影している様子が見られることがあります。目的外使用は禁止です。ご家庭でもご指導をお願いします。

★下校後の遊び方などについて

子どもたちの活動が活発になるにつれ、公園などでの遊び方が気になることがあります。また、道を歩く時も広がって歩き、危ない様子も見られます。学校でも指導していきますが、ご家庭でも今一度、ご指導いただきますようお願いいたします。

★課業期間外の校庭使用について

土・日・祝日、放課後を含め、学校の課業時間外に校庭に入り、遊ぶことは禁止されています。放課後などの遊びは、ふれあいスクールに登録していただき、そこを通して遊ぶようにしてください。土・日・祝日などでふれあいスクールの開設がなく、開放団体が校庭を使っていないときも、使用は禁止です。禁止にもかかわらず、遊んでいた場合は、学校は一切の責任を負うことができないことをご了承ください。

★器物破損の際の弁償について

公共物を大切にすることは、小学校の学習指導要領にも明記されており、道徳の時間だけでなく、日常の学習や活動の中でも子どもたちには伝えているところです。もちろん各ご家庭でも、ご指導されていることと思います。しかしながら、毎日、子どもたちが共同生活をする学校では、それほど頻繁ではないのですが、児童の過失による公共物の破損が発生することもあります。

学校の施設、備品（Chromebook 含む）などについて、児童の過失による破損があった場合の弁償額などについてお知らせいたします。

過失が 100%の折は、全額を負担いただくようお願いいたします（修繕費が高額の場合は、相談いたします）。なお、児童に過失が認められない場合（偶発的なものなど）は、原則全額学校負担となりますが、過失の度合いによっては、教頭を交えて、学級担任などが事実関係を正確に把握したうえで、保護者の方にご報告・ご相談申し上げ、ご理解をいただいた上で、学校とご家庭で1/2 ずつ負担（保護者負担は一事案一家庭最大 10 万円を限度に負担していただく）とさせていただきます。

これは、逗子市教育委員会で定め、逗子市立小・中学校で共通のルールとなっております。なにとぞ、ご理解とご協力をお願いいたします。

★災害時など、万が一の時の児童引き取りについて

児童が在校中に大規模地震などの非常災害が起きたときには児童を学校に留め置き、保護者の方に引き取りに来ていただきます。

- 学校では、保護者の方の引き取りがあるまで、安全を確保して児童をお預かりします。保護者の皆さんはご自身の安全を最優先にして学校へ引き取りに来てください。
- 保護者の方が児童カードの「災害時等連絡先」に記載されている方にのみ引き渡しをいたします。名前のない方には引き渡しをすることはできません。
- 学校で児童が避難している場所を確認し、そこで、児童名・保護者名・続柄を告げて児童を引き取ってください。
- 大規模災害で引き取りになった場合、原則、まなびポケットやマチコミなどのメールで連絡いたします。しかし、メールが使えないような大災害が起きた場合は、「引き取りが必要な災害があった時が在校中であったかどうか」でご判断いただき、引き取りに来てください。（ふれあいスクールや学童の対応については、直接お問い合わせください。）

★不審者はすぐに警察へ連絡を！

不審者情報などの緊急性の高い連絡は市の教育委員会からマチコミでメールが配信されます。（学校からまなびポケットで配信する場合があります）。

学校でも、身の危険を感じたら防犯ブザーを鳴らしたり、大声を出したりするよう指導をしております。ご家庭でも不審者対応についての指導をさせていただきますようお願いいたします。そして、そのような話を聞いた時はすぐに警察に通報してください。学校への連絡はその後でお願いいたします。

（逗子警察署 871-0110）



★お知らせ

2025 年度より、逗子西部久木中学校区（久木中学校、久木小学校、小坪小学校）でコミュニティスクールが始まります。「小学校から中学校の 9 年間を見通して子どもを育てていくこと」や、「地域で子どもを育てていくこと」などを、地域の方々と一緒に考え、実行していきます。

久木の地域の子どもたちが地域で活動する様子を、地域の大人たち皆が子どもたちを見守りつつかわり、時には注意したり叱ったりなどすることもあるでしょう、そんなことをしながら「地域と学校の大人たちみんな子どもたちを育てていく」、そんなことのできる関係作りを目指していきます。